

| 会 議 記 録   |                              |             |              |
|-----------|------------------------------|-------------|--------------|
| 会 議 の 名 称 | 環境厚生常任委員会                    | 会議場所 第1委員会室 |              |
|           |                              | 担当職員 八木     |              |
| 日 時       | 平成23年10月4日(火曜日)              | 開 議         | 午前 10 時 20 分 |
|           |                              | 閉 議         | 午前 10 時 40 分 |
| 出席委員      | ◎吉田 ○苗村 山本 酒井 竹田 眞継 中澤 立花 明田 |             |              |
| 傍聴者       | 市民 一名                        | 報道関係者 一名    | 議員 一名( )     |

## 会 議 の 概 要

### 1 委員長報告の確認

＜吉田委員長＞  
報告案朗読  
＜全員了＞

### 2 議会だより・議会報告会用資料について

＜吉田委員長＞  
2案準備した。意見は

＜立花委員＞  
タイトルが分かりやすいものが望ましいことから上の案で。小見出しの保険証有効期限については、質疑の表題として縦書きし、欄の横へ。下の案のうち議員の意見欄は分かりにくい。

＜吉田委員長＞  
下の案では議員の議論の様子が伝わるとも考えるが。

＜立花委員＞  
客観性を重視すべき。

＜吉田委員長＞  
採決する。  
上の案 多数  
上の案とする。

＜中澤委員＞  
誤解を招かないよう全体的な文言を修正。「体制なので」を「体制により」に。  
客観的に正確に表現すべし

＜吉田委員長＞  
客観性、正確さを確保しつつも読みやすさの視点も必要。

＜立花委員＞  
前提として国保制度への理解が必要。

＜明田委員＞  
議会報告会での説明資料になる。報告会での市民とのやり取りの中では個人の意見を述べることもある。

＜吉田委員長＞  
委員会では個人単位、カード化として可決している。委員会での事実として整理すべき。委員の指摘は反映する。

<全員了>

### 3 その他

○月例常任委員会について

<吉田委員長>

10月27日（木）10：00～とし、内容は決算事務事業評価のH24予算への反映方針とする。詳細は委員長において調整する。

<全員了>

<吉田委員長>

委員長として審議会等に参加している。それらの内容も今後月例常任委員会の中に反映していきたい。

散会 ～10：40